



山陽学園高等学校 地歴部

岡山県岡山市中区門田屋敷2-2-16

市民は解決者！



ICTが変える海洋ごみ問題の解決への未来

瀬戸内海の海洋ごみ問題の解決に向けて、ごみの回収作業と啓発活動に取り組んできましたが、その参加の大部分が高齢者、或いはリピーターであり、課題解決に対して意識が高い人でした。この結果から、本当に訴え掛けた人へ届かない課題認識を持ちました。

そこで注目したのがICTです。特にスマホはあらゆる世代に必要な不可欠であり、送受信は迅速且つ容易です。①私たちが開発したアプリを市民に使用してもらい、送信データが課題解決のエビデンスにすること、②ICTデータを駆使してごみの移動を可視化すること、③足元のごみと海洋ごみを繋げ市民に自分事化することで、ごみの廃棄者である市民を解決者として、その意識と行動の変化を促しました。